

令和元年 死亡災害発生事例【確定版】

福岡労働局
令和2年4月7日現在

番号	発生時間帯 (曜日)	業種	労働者数	年齢性別	災害発生状況	事故の型	起因物 (中分類)	備考
1	2:00～3:00 (日)	港湾運送業	100～299	20代男	被災者は、船内にコンテナを運ぶトレーラーの誘導係をしていた。運転者が運転していたトレーラーを誘導(後方)していたところ、当該トレーラーの荷と被災者の後部に設置していたコンテナとの間に胸部を挟まれた。	はさまれ、巻き込まれ	動力運搬機	
2	11:00～12:00 (月)	建築工事業	10～29	30代男	アパート建築現場の壁材・天井材として用いる石膏ボードを被災者が自社工場パネルソーで裁断・集積する作業を行っていたところ、積み上げた石膏ボード(高さ推定3m以上)が崩壊し、その下敷きとなった。	崩壊、倒壊	荷	
3	14:00～15:00 (月)	建築工事業	1～9	60代男	会社の資材置場において、事業者がドラグショベルを運転して巡回させていたブームの油圧が抜けてブームが倒れ、巡回範囲内にいた被災者にドラグショベルのバケットが激突したものの。	激突され	建設機械等	
4	14:00～15:00 (金)	道路貨物運送業	50～99	60代男	一段目に3本、二段目に2本の依積み状態で積んだ鋼管(2.132t/本)5本を鋼管工場から事業場へ25tトレーラーで運搬する作業を行った被災者が、荷受け側が、荷下ろし作業のため、固縛していたワイヤーロープをゆるめ、取り外したところ、荷崩れが起こって、二段目の鋼管2本が荷台から落下して下敷きになったもの。	飛来、落下	材料	
5	15:00～16:00 (木)	その他の事業	30～49	60代男	被災者と他社の者数名が乗り合わせた乗用車が、被災者の会社から業務先へ向かっていた。 被災者らが乗った乗用車が国道を走行中、対向車が中央線を越えて来たため、正面衝突となった。	交通事故 (道路)	乗物	
6	15:00～16:00 (水)	清掃・と畜業	30～49	30代男	県道上に停車中のバキュームカーの後方で被災者が作業を行っていたところ、後方から走行してきた中型トラックとバキュームカーとの間に挟まった。	交通事故 (道路)	動力運搬機	
7	13:00～14:00 (土)	清掃・と畜業	0～10	50代男	被災者が事業場敷地内に駐車した大型トレーラーの荷台のあおり上で、積荷の積み方を整えていたところ、バランスを崩して地面に墜落した	墜落、転落	動力運搬機	
8	10:00～11:00 (月)	土木工事業	1～9	70代男	高さ約6mの地山の基底部分をドラグショベルで掘削していたところ、その地山が崩壊し、被災者が生理めとなった。	崩壊、倒壊	環境等	

9	1:00～2:00 (金)	道路貨物運送業	30～49	30代男	高速道路上で、被災者の運転していたトラックが前方に横転していた車両に衝突した。	交通事故 (道路)	動力運搬機	
10	14:00～15:00 (月)	金属製品製造業	10～20	20代男	被災者は玉掛け用具がフックにつながったまま天井クレーンを操作したため、運搬車両荷台上端の鉄骨に引っかかり、2本が将棋倒しの状態で被災者に落下した。	飛来・落下	動力クレーン等	
11	14:00～15:00 (金)	教育・研究業	1～9	30代男	被災者(歩行者)が渋滞している道路を横断していたところ、トラックに轢かれた。	はさまれ、巻き込まれ	動力運搬機	
12	14:00～15:00 (月)	道路貨物運送業	10～29	50代男	カゴ台車を掴んで後ずさりしながら移動させていたところ、その台車が倒れ、そばにあった機械との間に挟まれた。	はさまれ、巻き込まれ	荷	
13	20:00～21:00 (水)	その他の事業	1～9	40代男	強雨の中車両を運転していたところ、車体が横転した。そこに後続の車両が追突してきた。	交通事故(道路)	乗用車	
14	16:00～17:00 (日)	鉄鋼業	300以上	20代男	左右方向に移動する作業床に取り付けられた支柱と床面に設けられた手すり支柱との間に被災者が挟まれた。	はさまれ、巻き込まれ	一般動力機械	
15	11:00～12:00 (日)	その他の接客 娯楽業	30～49	40代男	自走ロータリー式草刈機を操作して、斜面の草刈り作業を被災者は行っていた。近くで作業をしていた同僚が、頭部を負傷し倒れていた被災者を発見した。	切れ、こすれ	一般動力機械	
16	7:00～8:00 (木)	卸売業	100～299	60代男	被災者はパレット上の10段に積まれた荷の上に乗っていたところ、床面に墜落した。	墜落、転落	荷	
17	21:00～22:00 (木)	電気機械器具製造業	10～29	60代男	被災者がプラント内に設置した機械のマンホール内で作業を行っていたところ、靴が脱げ下に落下した。被災者は作業終了後、靴を取りに下の方へ降りて行ったが、火傷により死亡した。	高温、低温の物との接触	その他の装置、設備	

18	6:00～7:00 (土)	その他の建設業	～9	40代男	被災者が重機輸送車を後進で工事現場へ入れるため、道路上で誘導を行っていたところ直進してきた一般車両と接触した。	交通事故 (道路)	乗物	
19	6:00～7:00 (木)	道路貨物運送業	10～29	40代男	配送先において、トラック荷台内で被災者が積荷の下敷きになった。	崩壊、倒壊	荷	
20	15:00～16:00 (火)	道路貨物運送業	30～49	60代男	整備工場において、被災者は後進してきたトレーラーヘッドの後部車輪に轢かれた。	激突され	動力運搬機	
21	8:00～9:00 (木)	金属製品製造業	100～299	20代男	被災者が天井クレーンで吊っていた材料を下ろし、玉掛けを外し、同クレーンを横行させていたところ、その材料が倒れ、下敷きとなった。	崩壊、倒壊	材料	
22	13:00～14:00 (金)	その他の事業	10～29	60代男	被災者は、工事に係る交通誘導規制作業及び警備業務を行っていた。工事終了後、被災者は資材車の助手席に乗っていたが、資材車から降りてこないため同僚が様子を確認したところ、意識を失っていた。	高温・低温の物との接触	環境等	
23	6:00～7:00 (月)	道路貨物運送業	50～99	40代男	被災者は高速道路上を運転していたところ、途中で体調不良となった。救急車で医療機関に運ばれたが、数日後に死亡した。	その他	起因物なし	
24								
25								
26								